

新型コロナ対応緊急プログラムの緊急助成プログラム

事業完了報告書

2021年5月11日

公益財団法人 庭野平和財団

理事長 庭野 浩士 殿

特定非営利活動法人 関西 NGO 協議会

代表理事 三輪 敦子



1. 助成対象事業

新型コロナ対応緊急プログラムの緊急助成プログラムの緊急助成第2弾の広報活動とフォローアップ活動

2. 助成対象者（代表）

特定非営利活動法人 関西 NGO 協議会 三輪敦子

3. 助成期間

令和2年12月1日から令和2年12月31日

4. 事業実施内容

1) 庭野平和財団によるコロナ緊急助成プログラムの第二弾実施に際し、地域の中小 NGO も支援の対象としていただいたことから、関西 NGO 協議会に加盟する近畿二府四県の国際協力 NGO 50 団体にむけて、緊急助成プログラムのオンライン説明会を開催し、また、メールベースでも加盟団体を対象に助成プログラムの周知を行った。オンライン説明会及びメールでのプログラム広報の際は、緊急助成という性質を踏まえ、申請のための個別コンサルティングを受け付ける旨を伝え、合計8団体に実施した。8団体のうち、実際に申請につながったのは7団体であった。うち、3団体が採択された。また、説明会およびメールでの周知の際は、本助成プログラム主催団体および支援の趣旨について説明をし理解をいただくよう努めた。

2) 15の団体から申請を受け付け、関西 NGO 協議会の役員であり助成金審査経験のある3名によって優先順位付けを行う事前審査業務を12月7日13:00～17:00に実施。事前審査優先順位付けの作業を行ったのは、以下3名である。

三輪敦子

関西 NGO 協議会代表理事/ (一財) アジア・太平洋人権情報センター (ヒューライツ大阪) 所長/

(一財) SDGs 市民社会ネットワーク共同代表

岩崎裕保

前帝塚山学院大学リベラルアーツ学部教授/ (特活) 開発教育協会 (DEAR) 監事

高橋美和子

関西 NGO 協議会事務局長・理事/大阪マラソン チャリティ支援先選定委員/大学講師 (国際 NGO 論)

- 3) 優先順位表及び申請資料15団体分一式を取りまとめ提出を行った。
- 4) 5月15日に開催される関西 NGO 協議会第20回定期総会にて、本助成プログラム開催の趣旨及び実施内容を報告する予定である。

5. 助成申請団体

別紙のとおり

優先順位については、関西 NGO 協議会にて記載

6. 採択団体

庭野平和財団 NPF プログラム助成小委員会にて審議の上（12月15日開催）、関西地域から以下の3団体が採択された旨の通知を受けた。

特定非営利活動法人 CODE 海外災害援助市民センター コミュニティ・キッチン&ガーデニング	¥590,000
特定非営利活動法人 フリー・ザ・チルドレン・ジャパンイン ド新型コロナウイルス緊急支援	¥1,000,000
RAFIQ（在日難民との共生ネットワーク） コロナ禍に対応した関西在住難民の生活支援事業	¥500,000

7. 所見

2019 年末以降の新型コロナウイルス感染症の世界的拡大は、地球規模で脆弱な人々を更に周縁化させる事態を引き起こし、日本の国際協力 NGO の多くは、これまでの課題に加え、パンデミックが引き起こした様々な課題に日本と海外で支援を展開することになった。しかしながら、日本においても感染が拡大し、マスメディアや人々の関心が国内に集中し、活動資金や政府や民間助成団体からの支援金が国内活動に流れる中、とくに、市民による草の根の国際協力活動を推進する中小規模の団体、また、特に地方の国際協力 NGO の活動の継続は、資金面においても非常に厳しい状況であった。

感染症対策及び支援は一国内の努力だけで抑えきれぬものではなく、「地球上の全員が安全になるまで、誰も安全ではない（No one is safe until everyone is safe）」課題であり、「誰一人取り残さない」という SDGs の理念を今こそ実践する必要がある。そ個に通底する人道主義の重要性を地球の隅々まで浸透させるには、国際機関などの大規模な支援プロジェクトだけでは十分とは言えず、周縁化され取り残されたもっとも弱い立場にある人々にリーチすることを得意とする中小規模 NGO の活動は、ニーズの高いものであったといえる。そうした中、本助成プログラムが地域限定で開催されたことは地方の中小 NGO にとっては大きな励みとなり、この資金が見落とされがちな脆弱な人々への支援へとつながり、日本と世界の人々を結び付け、真の国際協力の礎につながることを願う。本プロジェクトの実施をご提案いただいた庭野平和財団には、関西地域のネットワーク NGO として改めて感謝を申し上げたい。

以上